

令和7年度 横浜市川井地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

令和6年3月、川井地域の人口は14,067人、高齢者は3,891人、高齢化率27.66%となっております。区域の大半は市街化調整区域で、自然土地利用が多く緑に恵まれています。住民行事等で地域住民の交流は継続しています。今後は地域特性を踏まえて、地域課題を専門的な視点でとらえて地域のテーマでもある「多世代がつながる、支えあう心豊かな町」となるよう業務運営していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	□	地域の多様な問題に対して様々な担い手が参加できる、ボランティア交流会を開催していく。誰もが担い手であり、支えてであることの地域共有と、講習会等で認知症啓発、障害理解講座を継続開催を行う。
□	■	介護予防への住民参加を促し、健康寿命を延ばす取り組みを行う。(保健師による介護予防事業、自治会への出張講座) 介護保険に頼らない、地域インフォーマルサービス連携強化継続。(地域ケア会議・ボランティア交流会・移動販売)
□	■	エリア内の学校、介護担い手世代である中学校PTAへ定期的な講座を開催する。(認知症講座・ガイドボランティア講座・車いす講座・子供支援会議)
□	■	すべての住民層が孤立をせず、情報を得ることができ支援者につながることができている。(学校での福祉教育・相談窓口周知・ケアマネ連絡会・医療連携・SOSネットワーク協賛店)
□	■	行政、区社会福祉協議会と、地域情報の共有を行い、地域福祉保健計画に沿った自主事業を年間を通して企画運営を行う。 連合自治会、地区社会福祉協議会との共催事業を行う(ボッチャ大会・健康ウォーキング・認知症講座)

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和7年度 横浜市川井地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組 計画	職員の言動を含め、利用者等また他の事業者からの不信を招く事がないよう、公正・中立性を持って対応します。また、事業者の選定の相談をした方に対し、事業者等一覧表等を掲示する等、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けた上で相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断ができるようご案内します。	事故防止マニュアルに基づき、対応フロー、連絡体制、報告判断基準を明示しています。正確な動作を行う事を徹底するとともに、研修等も実施します。また、個人情報保護規程に従い適切な取扱いをマニュアルに定め研修も実施していきます。個人情報保護チェックリストを用い年1回以上はセルフチェックを行い注意喚起していきます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	介護保険法等の関係法令を遵守し、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮した事業ができる。
利用 料金	<p>【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>
職員 体制	保健師 1名 主任介護支援専門員 1名 社会福祉士 1名	管理者 1名 介護支援専門員 4名(常勤兼務1名 常勤専従3名)
契約 者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者の意向を伺いながら、多様化するご利用者ニーズに応えていけるデイサービスを構築していきます。 機能訓練プログラムの拡充を図り、身体機能の維持、向上に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族会等を通じてご家族と顔の見える関係性を築き、ご家庭で抱える問題を共有し、介護負担の軽減に繋げます。 個々のご利用者特性を把握し、可能性を引き出せるケアを実践します。 	
実施体制	<p>【実施日数】 364日</p> <p>【提供時間】 9:35～16:35</p> <p>【定員】 42名</p>	<p>【実施日数】 364日</p> <p>【提供時間】 9:35～16:35</p> <p>【定員】 12名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額</p>
	<p>【その他料金】 食費850円・教養娯楽費・紙パンツ、おむつ各種100円・尿とりパット20円・時間延長費用600円/30分</p>	<p>【その他料金】 食費850円・教養娯楽費・紙パンツ、おむつ各種100円・尿とりパット20円・時間延長費用800円/30分</p>	<p>【その他料金】</p>
職員体制	管理者 1名 介護職員 18名 生活相談員 5名 その他 10名 看護職員(機能訓練指導員兼務) 5名	管理者 1名 介護職員 9名 生活相談員 4名 機能訓練指導員(看護職員兼務) 5名	
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和7年度 横浜市川井地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,714,433	0	18,714,433	0	18,714,433	横浜市より
内 受領額	18,714,433		18,714,433		18,714,433	
訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
訳 自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	7,338,726		7,338,726		7,338,726	
収入合計	26,053,159	0	26,053,159	0	26,053,159	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	16,837,289	0	16,837,289	0	16,837,289	法人本部経費なし
内 本俸	11,086,862		11,086,862		11,086,862	
社会保険料	1,900,000		1,900,000		1,900,000	
手当計	3,718,427		3,718,427		3,718,427	賞与・超勤手当・通勤手当他
内 健康診断費	6,000		6,000		6,000	
訳 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	126,000		126,000		126,000	
その他	0		0		0	
事務費	1,964,305	0	1,964,305	0	1,964,305	法人本部経費なし
旅費	20,000		20,000		20,000	外出交通費
消耗品費	311,745		311,745		311,745	事務用品他
会議賄い費	25,000		25,000		25,000	運営協議会経費他
印刷製本費	120,000		120,000		120,000	複合機カッタ料金
通信費	250,000		250,000		250,000	電話料金、郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	10,560		10,560		10,560	
訳 その他	0		0		0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	16,000		16,000		16,000	
訳 職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	200,000		200,000		200,000	節電機器レンタル料、PC、マットレンタル料他
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
訳 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	800,000		800,000		800,000	節電機器管理費、産業医委託費他
事業費	550,000	0	550,000	0	550,000	法人本部経費なし
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	550,000		550,000		550,000	
訳 その他			0		0	
管理費	6,227,565	0	6,227,565	0	6,227,565	法人本部経費なし
内 光熱水費	2,151,565		2,151,565		2,151,565	
清掃費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
機械警備費	76,000		76,000		76,000	
設備保全費	1,400,000	0	1,400,000	0	1,400,000	
内 空調衛生設備保守	740,000		740,000		740,000	
内 消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
内 電気設備保守	433,000		433,000		433,000	
訳 害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	157,000		157,000		157,000	
共益費	0		0		0	
その他	600,000		600,000		600,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他			0		0	
内 その他			0		0	
支出合計	26,053,159	0	26,053,159	0	26,053,159	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	550,000	0	550,000	0	550,000
自主事業 収支	△ 550,000	0	△ 550,000	0	△ 550,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560

*各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 横浜市川井地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,875,605	0	24,875,605	24,875,605	24,875,605	横浜市より
内 受領額	24,875,605		24,875,605	24,875,605	0	
計 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000	200,000	200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,827,229		5,827,229	5,827,229	5,827,229	横浜市より
内 受領額	5,827,229		5,827,229	5,827,229	0	
計 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
計 自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	31,056,834	0	31,056,834	0	31,056,834	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,438,776	0	27,438,776	0	27,438,776	法人本部経費なし
内 本俸	16,687,176		16,687,176	16,687,176		
社会保険料	3,380,000		3,380,000	3,380,000		
手当計	6,855,000		6,855,000	6,855,000		賞与・超勤手当・通勤手当他
内 健康診断費	16,600		16,600	16,600		
計 勤労者福祉共済掛金	0		0	0		
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	500,000		
その他	0		0	0		
事務費	700,000	0	700,000	0	700,000	法人本部経費なし
旅費	130,000		130,000	130,000		外出交通費・ガソリン代
消耗品費	82,440		82,440	82,440		事務用品他
会議賄い費	10,000		10,000	10,000		
印刷製本費	57,000		57,000	57,000		複合機カウンター料金
通信費	170,000		170,000	170,000		電話料金、郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560		
計 その他	0		0	0		
備品購入費	0		0	0		
図書購入費	0		0	0		
内 施設賠償責任保険	15,000		15,000	15,000		
計 職員等研修費	20,000		20,000	20,000		
振込手数料	0		0	0		
リース料	105,000		105,000	105,000		
手数料	0		0	0		
地域協力費	0		0	0		
公租公課	0		0	0		
内 事業所税	0		0	0		
内 消費税	0		0	0		
計 印紙税	0		0	0		
その他	0		0	0		
事業費	1,234,000	0	1,234,000	0	1,234,000	法人本部経費なし
内 協力医	630,000		630,000	630,000		予算:指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000	50,000		
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000		
計 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000	200,000		
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000	200,000		
その他			0	0		
管理費	1,558,058	0	1,558,058	0	1,558,058	法人本部経費なし
内 光熱水費	422,058		422,058	422,058		
内 清掃費	479,000		479,000	479,000		
内 機械警備費	29,000		29,000	29,000		
内 設備保全費	488,000	0	488,000	0	488,000	
内 空調衛生設備保守	197,000		197,000	197,000		
内 消防設備保守	13,000		13,000	13,000		
内 電気設備保守	230,000		230,000	230,000		
内 蟻虫駆除清掃保守	6,000		6,000	6,000		
内 駐車場設備保全費	0		0	0		
内 その他保全費	42,000		42,000	42,000		
共益費			0	0		
その他	140,000		140,000	140,000		設備総合巡視点検・ガスヒーリング点検他
修繕費	126,000		126,000	126,000		予算:指定額
その他			0	0		法人本部経費なし
支出合計	31,056,834	0	31,056,834	0	31,056,834	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	604,000	0	604,000	0	604,000
自主事業 収支	△ 604,000	0	△ 604,000	0	△ 604,000
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市川井地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日
(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,167		4,167	4,427		4,427	32,343		32,343	107,378		107,378	11,931		11,931	51,228		51,228
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	900	0	900	100	0	100	333	0	333
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0		0	
				0			0			0			0			0		0	
				0			0			0			0			0		0	
				0			0			0			0			0		0	
				0			0			0			0			0		0	
	その他			0			0			0			900			900		100	
	収入合計(A)	4,167	0	4,167	4,427	0	4,427	32,343	0	32,343	108,278	0	108,278	12,031	0	12,031	51,561	0	51,561
	人件費			0			0	23,471		23,471	83,561		83,561	9,285		9,285	39,791		39,791
支出	事務費	71		71	94		94	1,391		1,391	6,116		6,116	680		680	2,912		2,912
	事業費			0			0	0		0	11,379		11,379	1,264		1,264	5,419		5,419
	管理費			0			0	822		822	6,790		6,790	754		754	3,233		3,233
	その他	2,670	0	2,670	3,318	0	3,318	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0		0	
	消費税			0			0			0			0			0		0	
	介護予防プラン委託料	2,670		2,670	3,318		3,318			0			0			0		0	
				0			0			0			0			0		0	
				0			0			0			0			0		0	
	その他			0			0			0			0			0		0	
支出合計(B)		2,741	0	2,741	3,413	0	3,413	25,684	0	25,684	107,846	0	107,846	11,983	0	11,983	51,355	0	51,355
収支 (A)-(B)		1,426	0	1,426	1,014	0	1,014	6,659	0	6,659	432	0	432	48	0	48	206	0	206

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■事業				■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者			
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児	
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	5 : 共催 (1と3)		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者	
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)					7 : その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計				
								実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数	
1	けあぶら音楽会	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	演者には当事者を迎え、音楽に親しみながら、彼らの有する「障壁」についての偏見を払拭する機会とする。当事者の表現の場の提供と、当事者理解を図る。	2:障害児・者	地域	演者・参加者共に(参加者の)赤ちゃんの泣き声や障害特性による発語や不随意運動・多動等が生じる可能性を伝え、当事者やその家族も気兼ねなく親しめる音楽空間を築く。途中に演者の障害や疾病についての説明を導入し障害・疾病理解を深める。				
2	ビリーブ	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	エリア内の県立旭高校生をボランティア起用し県立三ツ境養護学校との生徒交流を通して障害理解と生徒間交流を深める。	4:子ども・青少年	障害児者	旭高校部活単位での三ツ境支援学校当事者交流。各部活動の特性を活かし、交流プログラムを考案し実践し交流活動を行う。テニス部(7月)、野球部(10月)、吹奏楽部(12月)が対応予定				
3	ピアノで歌おう	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ピアノの伴奏で大きな声で歌うことにより、ストレスが発散でき、脳の活性化、健康増進に役立てる。	1:高齢者		・歌集に掲載の歌、季節に合った歌、はやりの歌などを唄う。 ・講師のリードで、お口の体操の後、プログラムに従って合唱する。 ・途中にリクエストタイムなども設け、リズムを覚える。				
4	川井小学校 福祉教育	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	各種障がい者啓発や高齢者理解の講座を通して、マイノリティな方々を思いやる気持ちを育む。(座学版・実践版を別に提供)	4:子ども・青少年		ケアプラザ全職員によるケアプラザに親しんでもらい顔の見える関係性づくりをする。 車いす体験では実際の当事者交流を通して障がい者とふれあい機会を提供する				
5	都岡小学校 人権学習	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	各種障がい者啓発や高齢者理解の講座を通して、マイノリティな方々を思いやる気持ちを育む。(学年ごとにテーマを絞って実施)	4:子ども・青少年		12月の人権月間周辺での実施を予定。 学校ニーズに対応のため、現時点では内容は未定				
6	都岡中学校 福祉教育	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	生活福祉委員会を対象に車いすや白杖体験を行う。当事者に寄り添うとはどういうことか体験を通して各自が気づき、学べる機会を当事者ボランティアとともに提供する	4:子ども・青少年		夏休みでの実施を見込む。現時点では内容は未定				
7	都岡中PTA福祉講座	R6	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	令和6年度に継いて、2年目の成人向け福祉教育の提供。今後のPTAの皆さんからのニーズに沿ってケアプラザ職員が研修を実施することで地域福祉について親しみを持っていただく狙い	5:地域		内容については今後のPTAとの話し合いで決定する 9~10月開催見込み				
8	学習サロン	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	課題を抱えた子ども達の居場所づくり。学習支援を中心とした地域小中生の交流、地域の中で子どもを支えるボラ活動の場づくり、多世代交流。また、互いに学びあえる支援システムの構築	4:子ども・青少年		・持参したドリルや学習プリントの教材を、旭高校生のボランティアが指導する。 ・個別に、卓上ホワイトボードを利用して指導する ※第3・4水曜日放課後				
9	川井健康ウォーキング	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画地区別計画に基づく川井地区社協、川井地区保健活動推進員事業の後方支援	5:地域		地区別計画B部会「健康づくり」に則ってウォーキングプランの提供、下見、実施までの共同支援を行う				
10	散歩の会	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・一人では出歩くのが億劫な方に一緒に歩く機会を設ける。 ・運動不足の解消の一助とし、新しい友達と交流する楽しさを知って頂くことを期待する。	5:地域		・季節の移ろいを感じながら歩き、地域を見ながら歩く。 ・春は桜、新緑、秋は紅葉を楽しむことのできるコースを設定する。				
11	菜園隊	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方と一緒に「野菜を育てる」という活動を通して、①土に触れる場の提供、②多世代交流、③野菜の栄養、育て方にについて学ぶ機会の提供④農業ボランティアの活動の場の提供を図る。	5:地域		(4月~6月) 夏野菜種まき、田植え(7月) (6月) じゃがいも掘り(一般参加者募集) (7月~9月) 夏野菜収穫 (9月~10月) 冬野菜種まき、苗植え付け (11月~3月) 冬野菜収穫 (随時) 駐車の空き地に土を撒いて野菜を育てる				
12	かわい文化祭	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体及び、有志地域住民、エリア内の障がい者施設に呼びかけを行い、文化活動で得られた作品を披露する場とする。芸術活動者には「クリスマス発表会」があり文化活動者にとっての発表の場と位置付ける。	5:地域		全館を展示会場として、広く日頃より福祉保健活動に従事する皆さんの作品をお預かりして、土日2日間限定での作品展示会。 障がい者施設は各施設リーフレットの掲示も推奨し、住民周知を促進する。				
13	登録団体説明会	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館抽選会とは異なり、貸館利用中の困りごとやボランティア相談にも対応する。	5:地域		貸館を利用されるすべての方々が気持ちよく活動いただけるように、日頃発生する貸館利用時の困りごとを共有・解決し、全団体に向けて利用目的と理解を深める。 4月実施				
14	けあぶら冬フェス	R6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用登録団体による活動発表の場を提供し、団体間相互の交流を図り、ケアプラザを身近に感じてもらうきっかけとする。	5:地域		貸館登録団体の活動発表の場を提供する。出演枠を予め決め、任意での参加を求める。出演後は聴衆として参加者同士の交流につなげる。1月開催見込み				
15	Letsお習字	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多学年の子ども達の交流を通して地域の中でのつながりをつくる。	4:子ども・青少年		基本的な筆運びの仕方 ひと月に1枚講師寄りで本をもらい練習 CP内文化祭等で展示発表する				
16	小学生夏休みイベント	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	児童にケアプラザを知ってもらうきっかけにする	4:子ども・青少年		夏休み期間(7~8月)実施予定				
17	上川井ふれあい保育	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	毎週開催されているエリア内幼稚園のプレ幼稚園開放日に毎月1度伺い、ケアプラザ事業の周知、子育て相談、障害啓発等を行う	3:養育者及び乳幼児		第1水曜日に参加しケアプラザ情報の提供や各種相談に応じられるエリア内事業所情報などを提供する				
18	親子DEリトミック	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・未就園児を対象に親子のコミュニケーションを深め社会性、協調性を身につける。 ・保護者の仲間作りの場とし、母親のストレス発散と運動不足解消を図る。	3:養育者及び乳幼児		・基本的な筆運びの練習 ・ひと月に1枚のお手本を講師にもらい、練習する ・かわい文化祭や夏祭りで展示する。 ※第3(金)				
19	ミラクルヒップホップ	R6	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	孤立した子育てになりがちな母や子どもたちが交流を持てるような場を提供する子どもたちに人気のあるダンスの講座をすることでケアプラザが身近な施設であることを周知する	4:子ども・青少年		およそ半期で1曲を完成させる 半期に1回程度ティーサービスでの披露と家族発表会を行う 1部 3歳~未就学児対象 2部 小学生対象 ※第2・4木				

■事業				■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	5 : 共催 (1と3)		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)					7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
20	あおぞらガーデン		5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	前年度から継続し、地域ボランティアと認知症の高齢者が庭づくりを通じて交流する事を目的とする。	5: 地域		4/9、4/22、5/14、5/27、6/11、6/24 9/10、9/23、10/8、10/28、11/12、 11/25、12/10、12/23予定				
21	ENDノート	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	旭区版エンディングノートの周知と、高齢者の権利擁護につなげる。	5: 地域		6/3「成年後見制度と家族信託」 6/17「相続や遺言」 秋:「実家の片付け・終活のお片付け」				
22	チームオレンジ 映画上映会＆認サポ(地域向)	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症関連の映画上映会を実施し、家族の認知症の向き合い方を共有する。 チームオレンジ アルツハイマー月間事業。	5: 地域		9/27「幸せな時間」上映会及び認サポ(地域向)				
23	チームオレンジ 音楽会	令和6年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症理解啓発を目的に、若年性認知症の演者による音楽会を企画。 チームオレンジ アルツハイマー月間事業。	5: 地域		9/3「ストロベリーパラダイスライブ」 9/13「Thanksライブ」				
24	チームオンレジ 若年性認知症講座	令和6年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	毎月実施している、「あさひの向日葵 介護者の集い」9月の回で、若年性認知症に関する講座を企画。主催: あさひの向日葵、後方支援: 川井地域ケアプラザ。チームオレンジ アルツハイマー月間事業。	5: 地域		9/4実施予定 講師: 横浜ほうゆう病院・村山相談室長				
25	チームオレンジ 書道講座	令和6年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	書道による脳の活性化と、昔学んだ書道を思い出す回想法を取り入れ、脳トレ講座として企画。これを機会に書道を趣味の一つに取り入れてもらう。 チームオレンジ アルツハイマー月間事業。	5: 地域		9/16 実施予定				
26	チームオレンジ 認サポ(小学校)	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症とはどのような病気なのか、どのように接したらよいかを学ぶ。 チームオレンジ事業として実施。	4: 子ども・青少年		9月川井小学校				
27	消費者被害防止講座	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の消費者被害防止の普及啓発	5: 地域		5 11月頃実施予定(地域対象)				
28	GOGO川井	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域にお住いの高齢者に対し、介護予防や元気づくりについて楽しく学ぶ機会を年間を通じて定期的に提供し、自発的かつ継続的に健康活動や介護予防活動に取り組めることを目的とする	1: 高齢者	5	①4/18(運動)②5/16(フレイル)③5/30(口腔) ④6/20(運動)⑤7/18(フレイル)⑥8/29(運動) ⑦9/19(栄養)⑧10/17(体力測定)⑨10/31(運動) ⑩11/21(口腔)⑪12/10(運動)⑫1/16(栄養) ⑬1/30(運動)⑭2/20(運動)				
29	出張講座	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域サロンや自主サークルの主催者・参加者向けに運動やコグニサイズなどの内容を指導して頂き、参加者自身が持ち帰って自分たちで取り組めることを目的とする	1: 高齢者	5	①6/28 下川井出張講座「体力チェック・フレイル予防講座」 ②7/6 吹上自治会出張講座「体力チェック・フレイル予防講座」				
30	出張講座(認サポ)	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	自治会町内会住民を対象に、認知症理解普及啓発活動を行う。	5: 地域		10/5吹上自治会				
31	出張講座(つきみ野東)	令和5年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	連合を脱退、自治会解散、ケアプラザから遠いマンション。現在理事会として運営しているコミュニティに対して、ケアプラザとの繋がりと住民主体の地域づくりのきっかけとなる講座を実施する。	5: 地域		6/8 介護保険講座「介護は突然やってくる」 ～慌てないために今知っておきたいこと～				
32	協力医健康講座	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の健康・介護予防意識の向上につなげる。	5: 地域		①9/10「在宅医療とは」 ②11/12「冬の病気」				
33	協力医ケアマネ懇談会	令和1年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	協力医と地域で活動するケアマネージャーが、医療連携に関する課題、担当ケースの医療面での不安などを情報交換することにより、より良いネットワークづくりの場とする。また地域課題を抽出する場としても活用する。	6: 事業者		①4/23 ②10/22 ③1/14				
34	3CP共催CM連絡会	平成25年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	旭区で活動しているケアマネージャーのスキルアップを図ると共に関係機関の連携を促進する。	6: 事業者		6/23「精神科医療機関との連携について」				
35	協力医の講話	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	元気づくりステーション参加者の健康・介護予防意識の向上につなげる。	1: 高齢者		①6/25「帯状疱疹ワクチン」②8/27「熱中症」③9/24「日焼け予防」④11/26「ワクチンについて」⑤1/28「未定」⑥3/25「未定」				
36	いきいき美容教室	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	スキンケアやメイクなど化粧行為を通じて、フレイル予防の意識づけと介護予防の普及啓発を行う。	1: 高齢者		2025/6/13 ストレッチ・スキンケア・メイクアップ				
37	まちづくり交流会	令和6年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	6年度に開催したまちづくり交流会から出した課題「扱い手不足」に注目し、交流会メンバーで新たなボランティア発掘について話し合い、地域活動とボランティアのマッチングの機会へつなげていく。	1: 高齢者		①5/25 以降は9月、2月頃				
38	コンポストで肥料作り	令和7年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	資源循環局が行う講座を依頼する。ケアプラザの菜園隊・あおぞらガーデン参加者の増員を目指す。	5: 地域		10月下旬				
39	川井ボッチャ交流会	令和7年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	川井町内会エリアのボッチャクラブと高齢者施設利用者が、ボッチャを通じて交流を図る。	1: 高齢者		6/15 2カ月に1度程度開催予定				

■事業			■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者			
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業		1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児	
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	5 : 共催 (1と3)	2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者	
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)				7 : その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
								実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
40	上川井ボッチャ交流会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	上川井町内会エリアのボッチャクラブと高齢者施設利用者が、ボッチャを通じて交流を図る。	1:高齢者	4/30 7/3 2ヶ月に1度程度開催予定				
41	シニアBP研修会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	横浜市シニアボランティアポイントカードの取得のための研修会を開催。65歳以上対象に地域のボランティア活動の担い手を増やす。	1:高齢者	①6/2 希望者があれば、適宜開催する予定。				